

ふれあい vol. 110

社協は社会福祉協議会の略称です。



車いす体験と介助



アイマスクを使っでの体験と手引き



高齢者とのふれあい



手話を学ぶ

ふれあい講座

7/31小学生を対象に「祥水園」で、8/7中学生を対象に「ローズ」で、福祉にふれあう“きっかけづくり”として、ふれあい講座（福祉体験学習）を開催しました。

子どもたちは、盛りだくさんのプログラムを体験し、支えあうことの大切さについて学びました。

- 平成25年度社協事業報告・決算報告
- 赤い羽根共同募金運動が始まります
- 五條市の地域福祉課題
- 地区社協紹介 vol.6
- 西吉野で「ふれあいいきいきサロン」

この広報紙は赤い羽根共同募金助成金・福祉基金・善意の募金配分金の一部を使用して作成しています。

平成25年度は「みんながしあわせに暮らせるまちづくりをみんなですすめます」の経営理念のもと、次の事業をとおして住民の皆さまとともに福祉活動を実施しました。

1 会の運営と組織基盤の確立強化

- ①理事会、評議員会の開催
- ②経営改善計画の実行
- ③住民会員制度の加入促進
- ④福祉基金の充実
- ⑤地域福祉活動計画策定促進
- ⑥職場内研修の推進と職員資質の向上
- ⑦研修会等への参加

2 社会福祉活動の振興

- ①広報啓発活動の推進
- ②地区社会福祉協議会の基盤強化と活動支援
- ③各種調査活動、福祉課題の把握、ふれあい相談
- ④ボランティアの発掘、育成、助長
- ⑤台風12号災害支援
- ⑥福祉教育の振興
- ⑦小地域ネットワーク活動の推進
- ⑧地域福祉権利擁護事業の推進
- ⑨在宅福祉サービスの充実強化
- ⑩生活福祉資金貸付事業
- ⑪社会福祉関係団体への協力援助
- ⑫五條市善意銀行の運営
- ⑬共同募金会の運営
- ⑭百歳祝激励訪問
- ⑮団体運営
- ⑯奈良県社会福祉協議会への運営協力

3 受託事業

- ①ひとり暮らし老人等見守り支援事業（配食サービス）
- ②障害者デイサービス事業
- ③生活管理指導員派遣事業
- ④福祉センター管理運営

4 障害者総合支援法による経営

- ①障害者へのホームヘルプサービス

5 介護保険事業の経営

- ①指定居宅サービス事業
 - ・高齢者へのホームヘルプサービス
- ②指定居宅介護支援事業
 - ・介護サービス計画（ケアプラン）の作成
 - ・要支援、要介護認定調査の受託



地域福祉活動計画策定のための
住民福祉懇談会



ふれあい相談員研修会



配食ボランティアのための
衛生栄養研修会



西吉野ええとこ見つけ隊
（福祉教育）

◆ 収支決算報告書 ◆

(単位：円) 平成26年3月31日現在

貸借対照表

資産の部	
流動資産	177,377,358
固定資産	234,268,600
資産の部合計	411,645,958

負債の部	
流動負債	31,271,798
固定負債	62,478,440
純資産の部	
基本金	3,000,000
基金	127,562,249
国庫補助金等特別積立金	2,517,311
その他の積立金	36,212,878
次期繰越活動収支差額	148,603,282
負債及び純資産の部合計	411,645,958

事業活動収支計算書

科目	決算額
会 費 収 入	5,222,000
寄 付 金 収 入	4,899,917
経常経費補助金収入	56,905,300
受 託 金 収 入	33,809,768
事 業 収 入	895,000
共同募金配分金収入	3,542,054
介 護 保 険 収 入	47,847,670
自立支援費等収入	4,790,651
雑 収 入	4,566,686
基 金 取 崩 額	87,783
引 当 金 戻 入	14,416,860
国 庫 補 助 金 等特別積立金取崩額	1,684,814
受取利息配当金収入	1,268,722
会計単位間繰入金収入	237
経理区分間繰入金収入	11,611,109
施設整備等補助金収入	963,900
前期繰越活動収支差額	155,293,710
その他の積立金取崩額	993,121
収入合計	348,799,302
人 件 費 支 出	147,071,014
事 務 費 支 出	2,192,603
事 業 費 支 出	11,728,336
分 担 金 支 出	222,210
助 成 金 支 出	10,763,974
負 担 金 支 出	21,000
基 金 組 入 額	651,933
減 価 償 却 費	2,764,756
引 当 金 繰 入	5,017,500
会計単位間繰入金支出	45,434
経理区分間繰入金支出	11,611,109
返 還 金 支 出	5,123,937
固 定 資 産 売 却損及び処分損	9,519
国 庫 補 助 金 等特別積立金積立額	963,900
その他の積立金積立額	2,008,795
次期繰越活動収支差額	148,603,282
支出合計	348,799,302

資金収支計算書

科目	決算額
会 費 収 入	5,222,000
寄 付 金 収 入	4,899,917
経常経費補助金収入	56,905,300
受 託 金 収 入	33,809,768
事 業 収 入	895,000
共同募金配分金収入	3,542,054
介 護 保 険 収 入	47,847,670
自立支援費等収入	4,790,651
雑 収 入	4,566,686
受取利息配当金収入	1,268,722
会計単位間繰入金収入	237
経理区分間繰入金収入	11,611,109
施設整備等補助金収入	963,900
積立預金取崩収入	1,080,904
そ の 他 の 収 入	14,416,860
前期末支払資金残高	152,346,527
収入合計	344,167,305
人 件 費 支 出	147,071,014
事 務 費 支 出	2,192,603
事 業 費 支 出	11,728,336
分 担 金 支 出	222,210
助 成 金 支 出	10,763,974
負 担 金 支 出	21,000
会 計 単 位 間繰入金支出	45,434
経 理 区 分 間繰入金支出	11,611,109
返 還 金 支 出	5,123,937
固 定 資 産 取 得支出及び繰入支出	1,603,900
積立預金積立支出	2,660,728
そ の 他 の 支 出	5,017,500
当期末支払資金残高	146,105,560
支出合計	344,167,305

《一般会計》

【資金収支計算書】

現金や預金など、流動資産・負債の収入・支出を示しています。

【事業活動収支計算書】

現金・預金や固定資産など、すべての財産の収入・支出を示しています。

【貸借対照表】

社協の資産や負債がどれくらいあるかを示しています。



貸借対照表

資産の部	
流動資産	168,772
固定資産	2
資産の部合計	168,774

負債の部	
流動負債	168,772
純資産の部	
次期繰越活動収支差額	2
負債及び純資産の部合計	168,774

事業活動収支計算書

科目	決算額
受 託 金 収 入	3,181,000
受取利息配当金収入	237
会計単位間繰入金収入	45,434
前期繰越活動収支差額	2
収入合計	3,226,673
事 業 費 支 出	3,226,434
会計単位間繰入金支出	237
次期繰越活動収支差額	2
支出合計	3,226,673

資金収支計算書

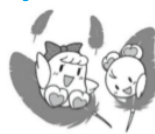
科目	決算額
受 託 金 収 入	3,181,000
受取利息配当金収入	237
会計単位間繰入金収入	45,434
収入合計	3,226,671
事 業 費 支 出	3,226,434
会計単位間繰入金支出	237
支出合計	3,226,671

《特別会計》

(福祉センター管理運営事業)



赤い羽根共同募金運動が 10月1日から始まります。



共同募金は、「赤い羽根共同募金」の愛称で親しまれており、10月1日から12月31日まで全国で一斉に実施されます。

五條市でも多くの方々の協力のもと、さまざまな方法で募金運動を行います。

集められた募金は、地区社会福祉協議会活動など市内での福祉活動に使われます。

(一部は、奈良県内外の福祉活動に使われます。)

このことから「赤い羽根共同募金」は寄付した地域で活かせる募金といえます。

一人ひとりのやさしさが、地域を良くすることにつながりますので、今年度も皆さまのご協力をよろしく願います。

共同募金は五條のまちのために使われています

地区社会福祉協議会への助成

地区社協が実施する高齢者・子育てサロン、世代間交流や敬老会などの福祉活動のために。

五條市社協だより「ふれあい」の発行

年4回発行する広報紙発行費の一部として、地域福祉情報の発信や福祉教育の啓発のために。

各種福祉団体への助成

地域においてさまざまな福祉活動を行っている福祉関係団体への支援のために。

赤い羽根共同募金の啓発

赤い羽根共同募金運動を広めるための啓発資材や事務費のために。

赤い羽根地域支えあい事業(公募事業)

教育・子育て・防災・住民参加のまちづくりなどにつながる活動を行う団体への支援のために。

災害時の支援活動

台風などの災害支援活動のため。また、大規模災害時には県内外を問わず被災地支援のために。



福祉の研修会



ボランティア連絡協議会総会

詳しくは中央共同募金会のホームページからご覧いただけます。

<http://www.akaihane.or.jp/>

はねっと

検索

赤い羽根共同募金 まめ知識



共同募金は日本を含めて43の国と地域で実施されていますが、「赤い羽根」をシンボルマークに使っているのは日本と南アフリカ共和国の2カ国だけです。他の多くの国は手と虹を表すマークを使っています。

では、どうして日本は赤く染めた羽根をシンボルマークとしているのでしょうか。それは昔、ヨーロッパやアメリカで赤い羽根が「善い行い」や「勇気」の象徴とされていたのを参考にしたからとされています。

また現在、日本では羽根をシンボルマークに使った募金が共同募金を含めて5種類あります。日本で羽根は、さまざまな社会貢献のしるしとなっています。

さまざまな方法で募金活動をしています。

共同募金は地域みんなの支えあいです。そのためひとりでも多くの皆さまに協力していただけるようさまざまな方法で募金の協力を呼びかけています。

- 戸別募金** 自治会を通じて各家庭へ
- 街頭募金** 街頭やイベントで
- 法人大口募金** 企業・商店の皆さまへ
- 学校募金** 児童・生徒の皆さまへ
- 職域募金** 企業・福祉施設・官公庁等の職員の方へ
- 募金箱の設置** 福祉センターや市内スーパー等に設置

五條市の地域福祉課題がまとまりました

社協では、住民参加による福祉計画である「地域福祉活動計画」の策定を通じて、五條市の現状や問題をもとに、地域福祉の課題を整理しました。

【五條市の地域福祉に関する現状・問題】

- ①少子高齢化・人口減少 ②医療・介護・子育て支援の不足 ③交通の不便さ ④つながりの希薄化
⑤地域活動の担い手が不足 ⑥防災・災害への準備 など

【社協・住民の取り組み課題】

1. 困りごとを抱える方への支援の整備

問題が深刻化する前に必要なサービス・支援を利用できるようなしくみが必要です。

2. 災害対応への体制整備

いざという時のため、近隣住民同士による助けあいの体制整備が必要です。

3. つながりの再構築による地域の福祉力向上

地域のつながりづくりを通じて、身近な地域での支えあいを活発にすることが必要です。

4. 地域福祉の担い手の育成と環境づくり

誰もがボランティアや地域の福祉活動に参加できる場や学びの場を提供することが必要です。

5. 地域福祉活動を支える社協の基盤整備

社協の認知度向上や住民・関係者に信頼される組織体制づくりが必要です。

社協では、地域福祉課題について、「生活の安心」「地域のつながりづくり」「支えあう人を育てる」「社協の基盤整備」をキーワードとして計画を作っています。



平成26年度

地区社会福祉協議会会長の紹介

五條市では、福祉活動を行う住民自主組織として、現在15地区において地区社会福祉協議会が組織され、皆さんの身近な地域でそれぞれに地域の特性を活かした福祉活動を展開しています。

また、15地区ある社協の会長代表には阪合部地区の瀬崎滋雄さんが選ばれました。

(順不同、敬称略)

地区名	氏名	地区名	氏名
本 町	時 永 義 成	牧 野	中 迫 佳 則
中 央	久 保 久 彦	田 園	保 脇 祥 隆
五條東	山 本 健 彦	阪合部	瀬 崎 滋 雄
須恵岡	内 海 保 夫	北宇智	福岡恒一郎
新 町	山 口 誉 恭	南宇智	芳 田 忠 男
二 見	梶 本 和 雄	南阿太	亀西欣治郎
野 原	小 藪 良 彦	大阿太	杉 田 敏 春
宇 智	片 岡 義 博		

地区社協紹介 ~ vol.6 ~

あなたのそばで活躍する地区社協を紹介します!!

新町地区社協



山口 誉恭 会長

【どのような地域ですか？】

- ◎人 口：652人
- ◎世 帯 数：305世帯
- ◎自治会数：6自治会
- ◎高齢化率：37.13%
(人口に占める65歳以上の割合)

【どのようなことをしていますか？】

- ◎主 な 活 動：敬老の日お祝い、各種募金への協力、市外研修
- ◎活動の特徴：新町地区は、重要伝統的建造物群保存地区「新町通り」があり、昔から住む住民の方が多い地域です。

そのため、高齢化率も高く、高齢者が地域で楽しく暮らせるような地域の取り組みを考えています。



市外研修の様子

最近は、地域行事が減り、住民同士が集まる機会も少なくなってきたので、昔からある地域のつながりが継続できるような活動をしていきたいです。

平成26年度から新たに西吉野で 2つのサロンが開設されました

ふれあいいきいきサロン（通称 サロン）は
誰もが気軽に楽しく過ごせるところです。

宗桧上地区と宗桧中地区で新たに開設された
両サロンでは、健康体操を通して仲間づくりや
情報交換の場として活動しています。

宗桧上地区



宗桧中地区



お住まいの地域での開設、運営については
社協へお気軽にご相談ください。

五條本所：0747 - 24 - 4152

西吉野・大塔支所：0747 - 33 - 0294



家族のこと、子育てのこと、介護のこと
近所とのトラブル、行政に関すること、人
権に関することなど、どんなことでも気
軽にご相談ください。

個人情報厳守し、さまざまな分野の
相談員がお悩み解決のお手伝いをします。

【面接相談】 福祉センター（新町3丁目3-2）

実 施 日	相 談 員
月～金曜日 9時～17時	相談コーディネーター
火曜日 13時～16時	家事・民事相談員 ※要予約
水曜日 13時～16時	行政相談委員
木曜日 13時～16時	人権擁護委員
金曜日 13時～16時	民生児童委員

【電話相談】 ☎24 - 2200（五條本所）

☎33 - 0294（西吉野・大塔支所）

■受付日時 9：00～17：00（月曜～金曜）

※17時以降と休館日は、留守番電話

ご寄付いただきありがとうございました

（敬称略） 平成26年5月16日～平成26年8月15日 （単位：円）

善意銀行

金 額	氏 名	住 所	摘 要
15,000	西吉野盆栽同好会 代表 平 幸一	西吉野町	地域福祉のために
15,000	高野山真言宗内吉野支部寺族婦人会		チャリティーバザー収 益金
30,000	中上アイ子	西吉野町茄子原714	亡夫の供養として
42,000	(株)柿の葉すし本舗たなか 代表取締役 田中郁子	住川町1490番地	第22回柿の葉すし手 作り講習会の参加費

福祉基金…積み立てられた預金の利子を地域福祉の活動資金として役立てます。
善意銀行…皆さんの善意を災害見舞金など市民の福祉向上に役立てます。

◆構成団体会員◆
・五條市遺族会
・五條市老人クラブ連合会
・五條市地区婦人会連絡協議会
・五條市赤十字奉仕団
・五條市商工会
・五條市医師会
・五條市視覚障害者福祉協会
・五條市身体障害者福祉協会
・五條市手をつなぐ育成会
・五條地区保護司会
（敬称略・順不同、平成26年8月15日現在）

◆賛助会員◆
・五條市更生保護女性会
・五條ライオンズクラブ
・西明寺 住職 杉山環仁
・奈良県農協五條支店
・奈良県農協北宇智支店
・奈良県農協野原支店
・奈良県農協南宇智支店
・奈良県農協西吉野支店
・金陽製菓（株）
・光洋機械工業（株）
・広陵化学工業（株）
・丸紅住宅資材（株）
・（株）エフ・イー・テック
・（株）エム・シー富士
・（株）柿の葉すし本舗たなか
・（株）協栄製作所
・（株）五條モータース
・（株）ツボイ
・（株）ワースリビング
・（株）はるす
・（社）五條青年会議所
・（福）三寿福祉会
・（福）祥水園
・（福）正和会
・（福）一会

「社協会員」は随時募集中
・個人会員 五〇〇円（年額一口）
・賛助会員 五、〇〇〇円（年額一口）

平成26年度「社協会員」



ふれあいネットワーク



発行／社会福祉法人五條市社会福祉協議会

〒637-0043 奈良県五條市新町3丁目3-2

TEL 0747-24-4152

FAX 0747-24-4153